

大型バスの火災防止のための点検内容

注意すべき事例と必要な対策

①ショート等電気関係の不具合から火災事故に至る事例

原因	具体的な原因の内容	必要な対策
整備作業ミス	バッテリー等を交換した際のバッテリーやコネクタの固定不良	バッテリー固定金具やバッテリー端子取付け用ナットは、工具を使ってしっかりと締め付けて固定することが必要
点検整備不十分	経年劣化による配線の腐食	電気配線に損傷がないか、かつ、クランプに緩みがないか点検することが必要

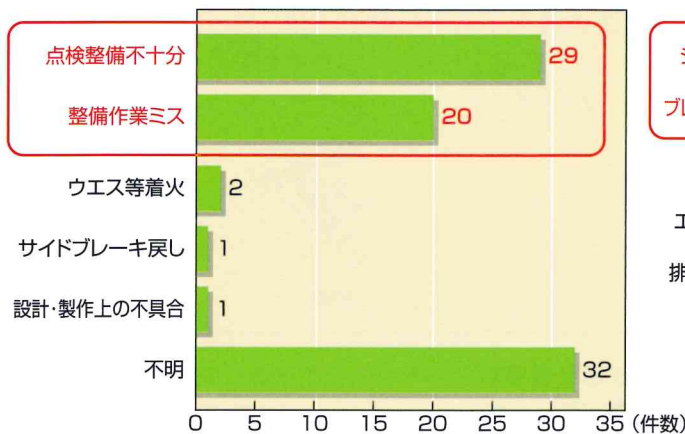
②ブレーキ・タイヤの過熱から火災事故に至る事例

原因	具体的な原因の内容	必要な対策
点検整備不十分	長期間の整備未実施によるブレーキ部品の作動不良	ブレーキ部品の定期的な点検整備を確実に実施することが必要

最近5年間(平成22年～26年)に発生した事業用バス火災事故85件について

原因では「点検整備不十分」や「整備作業ミス」といった点検整備が関係しているものの割合が多く(49件)、また、出火に至る状況では、「ショート等電気関係」や「ブレーキ・タイヤの過熱」の割合が多かった(40件)

■事業用バス火災事故件数 原因(推定も含む)



■事業用バス火災事故件数 出火に至る状況



このような事故が起きています。

事業用バスの車両火災事故

平成18年6月と8月に、山陽道においてバスの車両火災事故が発生。そのいずれも、燃料配管を押えるクランプのゴムが劣化し、直接金属同士が接触、配管に穴があき燃料漏れを起こしたことに起因すると推定されています。定期点検をしっかりと行っていれば防げた事故です。事業用バスの車両火災は、平成15年1月から、平成26年12月末までに事業用で264件発生しており、なかには、車両が全焼に至るケースも見られ、一歩間違えば大惨事となりかねません。



■推進：国土交通省 自動車点検整備推進協議会 ■後援：内閣府 警察庁 環境省
 ■協力：自動車検査独立行政法人 軽自動車検査協会 独立行政法人自動車事故対策機構

一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会 一般社団法人 日本自動車工業会 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 一般社団法人 全国軽自動車協会連合会 一般社団法人 日本中古自動車販売協会連合会
 日本自動車輸入組合 一般社団法人 日本自動車連盟 一般社団法人 全国自家用自動車協会 公益社団法人 日本バス協会 一般社団法人 全国ハイヤー・タクシー連合会 一般社団法人 全国レンタカー協会
 一般社団法人 日本自動車タイヤ協会 全国石油商業組合連合会 一般財団法人 自動車検査登録情報協会 公益財団法人 日本自動車教育振興財団 一般社団法人 日本損害保険協会 全国共済農業協同組合連合会
 全国労働者共済生活協同組合連合会 一般社団法人 日本自動車部品工業会 全日本自動車部品卸商協同組合 全国自動車電装品整備商工組合連合会 一般社団法人 自動車用品小売業協会 一般社団法人 電池工業会
 全国ディーゼルのポンプ振興会連合会 日本自動車車体整備協同組合連合会 一般社団法人 日本自動車車体工業会 全国タイヤ商工協同組合連合会 全国自動車部品販売店連合会 日本自動車部品協会
 全国オートバイ協同組合連合会 (順不同)

